

ノーリフト通信 (特別号)

神奈川県立さがみ緑風園 ノーリフト委員会

特別号は利用者のみなさんへ 全園的に取り組んでいる“抱え上げない介護”について

1 “抱え上げない介護”の取組みを情報発信!

2 利用者・職員 生の声 をお届けします!

1 「ホームミーティング」や「ノーリフト通信」で情報を発信しています♪

【7ホームミーティングにて】

昨年度に引き続き、今年度もノーリフト委員会では園全体で“抱え上げない介護”の推進に努めています。

これは職員の負担軽減だけが目的ではなく、利用者皆様の安全で安心な生活にも繋がるものです。

単に福祉機器を使用すればいいという訳ではありませんが、利用者の皆様が怪我無く、且つ職員にとっても腰痛なく仕事を続ける為により良い移行方法を考えていきたいと思っています。

5H 介護力士士になっていませんか？

2H 吊り上げ式リフトについて



7H 4つのボードの使い分け

4H スライディングボード・シート実際どうなの？



※第6号は1月発行予定！！

2018. 11 -第2号-

2 利用者・職員 生の声

【◎意見】

移行時にフワツとした感覚がなくスーッと滑るだけ、安心感がある。(Mさん)
あまり変わらないような気がする。それならあった方が安心かな。(Hさん)
ベニヤの板かと思ったけれど、値段を聞いて安心した。(Iさん)

怪我で立位が取れないときに役に立った。(Mさん)

ベッドの高さや車椅子の角度、コツを掴むと腰への負担が少ないと感じる。(Mさん)

【△×意見】

ボードを滑るときに腕や手、つま先が引っかけられないか心配。(Oさん)

園の方針だから使っているだけ。特にメリットは感じない。(Hさん)

準備に時間が掛かる。慣れるまでが大変。(Aさん)

入浴時や起床時は忙しくて使えない。持ち上げた方が早い。(Mさん)

◎様々な意見がある“抱え上げない介護”ですが、今後とも皆さんの声を聞かせてください！
不安なこと、分からないことがありましたら、お近くの【ノーリフト委員】まで聞いてください！